

道産小果実のPRキャラ

リトルベリーズ浸透

ハスカップなど道産小果実をPRするキャラクター「リトルベリーズ」を包装や名称に使った商品が札幌を中心に広がっている。キャラクターの誕生から1年半がたち、販売されたのは11商品。近く

ジュースやクッキーなど四つの新商品も発売予定で、道産農産品のブランドアップへ成果をあげている。

リトルベリーズは、ハスカップ、アロニア、シーベリーの3果実をイメージした3姉妹のキャラクター。道など

の「食クラスター事業」の一環で、2010年11月に生まれた。事業協同組合「H A Sプロジェクト」(札幌)が著作権を管理。12年度末まで無償とあって、11年度は道内6

社がハスカップゼリーとチョコを組み合わせた菓子、3果実入りケーキなど11商品でキャラクターを包装に使って販売した。このほか、45社が3果実を使う商品で包装の一部にシールを張ったり、店頭広



道産果実のPRキャラクター「リトルベリーズ」を包装に使った新商品の災害備蓄用パン

告に載せたりした。

新商品は3果実入りのジュースや災害備蓄用パン、パウンドケーキ、生クッキーの四つ。これらは5月下旬〜6月中旬に順次、発売される予定で、今後は、イベントで積極的にアピールしていく。

問い合わせはH A Sプロジェクト事務局 ☎ 223・7331へ。(長谷川紳二)